

令和3年度 鹿児島県美容専門学校 自己評価点検結果

7月 実施

1. 学校の教育目標

- (1) 教育基本法及び学校教育法並びに美容師法に基づき、健やかで心豊かな人材の育成を目指す。
- (2) 美容に関する高い知識や技術・感性を身に付け、教養と品位溢れる人材の育成を目指す。
- (3) 美容業を通じて社会生活・環境衛生の発展に意欲的に貢献する有能な人材を養成する。

2. 本年度の重点目標

- ・美容師国家資格試験全員合格
- ・社会人としてのマナーやルールの徹底
- ・進路希望100%達成

3. 自己評価項目の達成及び取組状況

評価点数	4…適切	3…ほぼ適切	2…やや不適切	1…不適切
------	------	--------	---------	-------

(1) 教育理念・目標

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 学校教育の理念・目的は職員全員の共通認識となっているか	3	○
2 学校の目指す職業教育の特色が理解され、指導に活かされているか	3	
3 社会における職務責任を踏まえた学校の将来構想が示されているか	3	
4 教育理念・目標が学生・保護者等に理解されているか	3	
5 学校の人材育成像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか	3	

① 課題

- ・教職員全員で取り組まなければならない課題に対し、教職員の意識に差があるように感じる。
- ・美容業界のトレンドやニーズを知る機会が少ない。
- ・本校の将来構想が、具体的に示されていない。

② 今後の改善方策

- ・状況に応じ、理事長、学校長による教職員への訓示が必要だと考える。
- ・業界誌やSNS、動画配信サービスを利用して情報を収集し、教員全体で共有する。
- ・将来構想を策定する。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・教職員全体で取り組まなければならない課題に対する教職員の意識差をなくす努力をしていただきたい。
- ・具体的な学校の将来構想を策定する事が出来れば目標が達成できると思う。

(2) 学校運営

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 学校運営方針は教育目的に沿って策定されているか	3	○
2 学校運営方針は事業計画に沿って策定されているか	4	
3 学校運営組織やその機能は明確で有効に機能しているか	3	
4 教職員の人事・就業規則・給与規定に関する制度は正当に整備されているか	4	
5 教務等の組織や環境整備は正当に整備されているか	3	
6 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3	
7 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3	
8 情報システム化等による業務の効率化や省力化が図られているか	3	

① 課題

- ・学校運営に関し、教職員の情報共有が不足している。
- ・教職員の評価基準が明確で無いため、自分がどのように評価されているかわからない。

② 今後の改善方策

- ・学校運営に関しては職員会議や全体会議を通じ、きめ細かに情報共有を行う。
- ・自分の評価を知ること改善しなければならない点を自覚することができる。わかりやすい評価基準を策定し、その基準に基づいた評価を実施する必要があると感じる。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・学校運営に関しては、会議等で細やかな情報共有をしていただきたい。また、わかりやすい評価基準を策定し、教職員がしっかり理解できるよう努めていただきたい。
- ・定期的な情報交換の機会を持つことで、教職員の情報共有を促すことになるのではないかとと思う。

(3) 教育活動

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 教育課程の編成や実施は教育目標に沿って策定されているか	3	○
2 教育到達レベルや学修時間の確保は修業年限に応じた策定になっているか	3	
3 カリキュラムの工夫や学習指導法研究などが職業教育の視点で実施されているか	3	
4 一般・専門教科のカリキュラムは体系的に編成されているか	3	
5 関係業界等との連携によるカリキュラムの編成・見直し等が行われているか	3	
6 関連分野との連携によるインターンシップなどが体系的に位置づけられているか	3	
7 授業評価の実施やその体制が適切に策定されているか	3	
8 関係業界等外部関係者からの評価を取り入れているか	3	
9 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	3	
10 カリキュラムの中での資格取得の指導体制や体系的な位置づけがあるか	3	
11 人材育成の要件を備えた教員が教育目標に沿って確保されているか	3	
12 関連業界等から優れた教員を確保できるようにマネジメントされているか	3	
13 関連分野の先端知識や技能等の修得等、資質向上研修がなされているか	3	
14 職員の指導力向上のための研修等が定期的に行われているか	3	

① 課題

- ・授業実施方法や指導方法についてのマニュアル等が不足している。
- ・コロナ禍の状況では仕方が無いことだが、研修等、教職員がスキルアップするための機会が少ない。
- ・ヘアショーや撮影でのヘアメイクに関し、学生の感性を磨くための教育をもっと充実させる必要性を感じる。
- ・学生数に対して教員数が不足している。

② 今後の改善方策

- ・指導基準をまとめ、全教員が質の高い授業を実施できるようにする。
- ・コロナ禍であってもYouTube等で美容の最新技術の情報収集はできる。情報は教員間で共有し、スキルアップを目指す。
- ・コロナ禍ではあるが、スキルアップセミナー等を通じ、一流といわれるスタイリスト、メイクアップアーティストの感性にふれさせる機会を増やす。
- ・教員の採用を検討する。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・このコロナ禍において、さまざまな課題に対し、教職員の皆さんは大変頑張っていたと思う。
- ・コロナ禍ではあるが、スキルアップセミナー等、学生の感性を高める機会を多く作っていただきたい。

(4) 学修成果

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 学生の就職率向上が図られているか	4	○
2 学生の資格取得率の向上が図られているか	4	
3 学生の退学率の低減が図られているか	3	
4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	
5 就職後のキャリア形成状況を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	4	

① 課題

- ・教員がサロン訪問をする際、卒業生の勤務状況等を確認しているが、一部の卒業生に限られている。
- ・就職活動に関し、学生が動き出す時期が少し遅い。

② 今後の改善方策

- ・サロン訪問の回数を増やし、卒業生の現状把握に努める。
- ・1年生の早い時期から就職に関する意識付けをし、できるだけ早く就職活動を始めるよう指導していく。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・様々な課題に直面しながら、その改善に意識・意欲をもって努力して下さっていると嬉しく思います。
- ・次年度の就職活動につなげるため、卒業生の現状を把握できるよう工夫していただきたい。

(5) 学生支援

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 学生の就職支援体制は整備されているか	3	○
2 学生の教育相談体制は整備されているか	3	
3 学生の経済的支援体制は整備されているか	4	
4 学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	4	
5 学生の課外活動に対する支援体制は整備されているか	3	
6 学生の生活環境への支援体制は整備されているか	4	
7 保護者との連携は適切に実施されているか	4	
8 卒業生への支援体制はあるか	3	
9 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	
10 高校や専修学校等と連携してキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3	

① 課題

- ・教育相談等で学生の状況把握を実施しているが、学生一人一人の心のケアまではできていない。
- ・学生の経済状況に関する把握が不十分である。奨学金の申請内容等により偶然に厳しい状況であることを知るケースが多い。

② 今後の改善方策

- ・普段から学生とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築き、学生が何でも相談できるような環境を作る努力をする。
- ・コロナ禍により、経済的な支援が必要になる学生がいる。相談窓口を明確化し、気軽に相談できる体制を整える。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・コロナ禍により経済的な支援を必要とする学生が増える中で、奨学金の相談等、真摯に対応していただいていると思います。
- ・普段から学生とのコミュニケーションを大切にし、学生一人一人に寄りそった対応をこれからもお願いしたい。

(6) 教育環境

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 施設・設備は教育上の必要性に対応できるよう整備されているか	3	○
2 学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について適正な教育体制を整備しているか	3	
3 防災に対する体制は整備されているか	4	

① 課題

- ・学生数が増加し、感染防止対策を徹底するためには教室が狭い。
- ・撮影機材がかなり不足している。
- ・時代に即した設備が整っているか、老朽化したものがないか随時点検を行う必要がある。

② 今後の改善方策

- ・教室をもっと有効に使用できるようカリキュラムを見直す。
- ・必要な撮影機材をリストアップし、購入するための予算化を行う。
- ・計画的に設備の更新ができるよう計画を立て、年度予算に盛り込む。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・設備等については、必要なものを計画的に購入できるよう取り組んでいただきたい。
- ・コロナ禍での授業はとても大変だと思いますが、感染を防ぎながら充実した授業が実施できるよう今後も工夫していただきたい。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 学生募集活動は適正に行われているか	4	○
2 学生募集活動においては教育活動や成果を正確に伝えているか	4	
3 学納金は妥当なものとなっているか	4	

① 課題

- ・学生募集活動に関し、教員により意識に差を感じる。
- ・オープンキャンパスの開催日程、開催場所に検討の余地がある。

② 今後の改善方策

- ・学生募集活動には教職員全員が交代で参加するようにし、教職員が一丸となり学生募集に取り組む態勢を作る必要がある。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・学生募集活動に関しては、教員全員で取り組んでおり、今後も一丸となって取り組んでいきたい。
- ・オープンキャンパスの開催に際し、教員全員が協力することが、その後の教育活動につながっていくと思う。

(8) 法令等の遵守

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	○
2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	
3 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	
4 自己評価結果を公開しているか	3	

① 課題

- ・自己評価の課題に対し改善できないものも多い。

② 今後の改善方策

- ・改善方策を検討し実現可能なものから順次実施していく。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・自己評価の課題改善には難しい面もあると思うが、1つでも改善できるよう取り組むことが重要だと思う。
- ・教員の個々がそれぞれ改善する努力を惜しまないで欲しい。

(9) 社会貢献・地域貢献

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	○
2 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2	
3 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	2	

① 課題

- ・新型コロナウイルス感染症の影響でボランティア活動の実施が困難な状況が続いている。

② 今後の改善方策

- ・現在の状況でも実施できるボランティアを検討する。
- ・コロナが落ち着いたらすぐにボランティア活動が実施できるよう、今のうちに準備をしておく。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・コロナ禍でも実施出来るボランティア活動を検討し、工夫して実施することが社会貢献につながると思う。
- ・コロナ禍であっても学生の協力を得られる方法を考えて欲しい。

(10) 財務

評価項目	自己評価	学校関係評価
1 学校の財務基盤は中長期的に安定しているといえるか	3	○
2 学校の予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	
3 財務について会計監査が適正に行われているか	4	
4 財務の情報公開体制は整備できているか	4	

① 課題

- ・財務状況の内容に把握できていないものがある。
- ・財務の状態をもっと職員に知ってもらう必要がある。

② 今後の改善方策

- ・わからない場合は積極的に経理に質問し、内容把握に努める。
- ・SDGsを意識し、その沿った運営を心掛ける。
- ・決算（収益等）の報告を全体会議の際に実施する。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・財務状況に関しては、全体会議等さまざまな機会に取り上げていただき、教職員の財務に対する意識を高めていただきたい。
- ・SDGsを意識した運営を心掛ける努力をして欲しい。